別紙５

平成２９年１１月
京都市保健福祉局

敬老乗車証制度の現状と課題に関する市民アンケート等の集計結果について

敬老乗車証制度については，今後も制度を続けていくために，広く市民の皆様に本制度の現状及び課題等をお知らせするとともに，市民アンケートを実施したところです。
この度，市民アンケート等の集計結果をとりまとめましたので，御報告します。

１　市民アンケート（郵送方式）の集計結果（詳細：別紙１参照）

（１）実施概要

ア　実施時期　平成 29 年 8 月 25 日（金）～9 月 22 日（金）
イ　調査手法　無作為抽出による無記名郵送方式
ウ　対 象 者　平成 29 年 7 月 1 日時点で 18 歳以上の市民 5,000 人

（２）回答状況

・　全体の送付対象者数（5,000 人）に対する回答率は約 36%（1,807 人）となっています。
・　本市の人口構成比（平成 28 年 10 月 1 日時点）は，59 歳以下約 62%，60 歳代約 16%，70 歳以上約 22%ですが，実際の回答数の構成比は 59 歳以下約 46%，60 歳代約 17%，70 歳以上約 37%となっています。
・　全体の集計に当たっては，実際の人口構成比を反映した数値とするための統計上の手法として，回答数に人口構成比／回答構成比を乗じて補正する方法（ウェイトバック）を用いています。

年齢層	年齢別人口		回答数		規正標本数（ウェイトバック後回答数）	
		構成比		構成比		構成比
59 歳以下	789,203 人	62%	824 人	46%	1,122 人	62%
60 歳代	200,431 人	16%	310 人	17%	285 人	16%
70 歳以上	281,645 人	22%	(※) 673 人	37%	400 人	22%
合計	1,271,279 人	100%	1,807 人	100%	1,807 人	100%

※　70 歳以上の回答数の内，敬老乗車証を「利用している」と回答した人は 461 人。

（３）概要及び主な内訳

ア　月平均バス・地下鉄乗車回数（設問２関係）

・　「1 か月に何回程度，京都市内でバス（市バス以外のバスも含みます。）・地下鉄を利用していますか」という問いに対し，全体ではバスで約 8 回，地下鉄で約 6 回となっています。
・　バスについては，70 歳以上では，敬老乗車証の利用者は約 14 回，利用していない人は約 2 回となっています。
・　地下鉄については，70 歳以上では，敬老乗車証の利用者は約 7 回，利用していない人は約 1 回となっています。

		平均乗車回数（月間）		【参考】最多利用回数	
		バス	地下鉄	バス	地下鉄
70歳未満	59歳以下（824人）	7.14回	7.27回	100回	120回
	60歳代（310人）	6.67回	4.21回	100回	60回
	小計（1,134人）	7.00回	6.39回	100回	120回
70歳以上	乗車証利用（461人）	13.90回	6.81回	100回	80回
	乗車証非利用（212人）	2.33回	1.13回	48回	25回
	小計（673人）	10.25回	5.18回	100回	80回
全年齢平均（1,807人）		8.20回	5.88回	100回	120回

※ウェイトバック集計は用いていない。
※乗車回数は，市バス以外のバスも含めて回答いただいている。

イ　月平均バス・地下鉄利用回数の分布（設問２関係）

- 月平均バス・地下鉄利用回数の分布は，59歳以下及び60歳代では，月0～8回の利用が約8割となっており，一方で，21回以上は1割以下となっています。
- 一方，70歳以上のバス利用では，敬老乗車証利用者は月1～20回が約8割となっており，利用回数が少ない方から高頻度の方まで，他の年齢層に比べて広く分布しています。
- 敬老乗車証非利用者では，バス利用の月0回が6割以上となっている一方で，約4割の方は，敬老乗車証を利用することなくバス・地下鉄を利用しています。

		バス				地下鉄			
		0回	～8回	～20回	21回～	0回	～8回	～20回	21回～
70歳未満	59歳以下	35.0%	43.6%	12.3%	9.1%	35.3%	44.8%	9.9%	10.0%
	60歳代	31.9%	47.0%	13.7%	7.4%	42.4%	44.9%	8.1%	4.6%
70歳以上	乗車証利用	4.4%	41.6%	37.2%	16.8%	24.5%	46.7%	23.7%	5.1%
	乗車証非利用	64.2%	25.4%	9.6%	0.8%	70.6%	26.2%	2.4%	0.8%
全年齢平均		31.9%	42.6%	16.1%	9.4%	37.3%	43.7%	11.2%	7.8%

ウ　制度の現状や課題の周知状況（設問３関係）

- 「敬老乗車証制度の運営に年間46億円かかっていることや，市税と利用者の負担の比率が約9：1であることについて，ご存知でしたか。」という問いに対し，全体では「知っていた」が14%，「知らなかった」が84%となっています。
- 年齢別で見ると，70歳未満では「知っていた」が10%だったのに対し，70歳以上では28%と，制度が直接影響する高齢者層の方が多くなっています。

年齢層		知っていた	知らなかった	無回答
70 歳未満	59 歳以下	102 人 (9.1%)	1,013 人 (90.3%)	7 人 (0.6%)
	60 歳代	41 人 (14.4%)	240 人 (84.2%)	4 人 (1.4%)
	小計	143 人 (10.1%)	1,253 人 (89.1%)	11 人 (0.8%)
70 歳以上	乗車証利用	83 人 (30.4%)	183 人 (66.8%)	8 人 (2.8%)
	乗車証非利用	29 人 (23.1%)	89 人 (70.3%)	8 人 (6.6%)
	小計	112 人 (28.1%)	272 人 (67.9%)	16 人 (4.0%)
全年齢		255 人 (14.1%)	1,525 人 (84.4%)	27 人 (1.5%)

エ　市税負担額（現行約 46 億円）についての考え（設問４関係）

- 「今後，高齢化の進展に伴い，増加していく市税での負担（現状では年間 46 億円）をどうしていくべきだと思いますか」という問いに対し，全体では「現状より（市税負担を）増やした方がよい」が 11%,「現状（の市税負担）を維持した方がよい」が 42%,「現状より（市税負担を）減らした方がよい」が 37%となり，現状より市税負担を増やさない方が良いとの回答が,あわせて 79%となっています。
- 市税負担を「増やした方がよい」との回答は，敬老乗車証の利用の有無にかかわらず，全ての年齢区分で概ね 1 割程度となっています。
- 「維持した方がよい」は年齢層が上がるにつれ高い数値となり,「減らした方がよい」は年齢層が下がるにつれ高い数値となっています。
- 70 歳以上では，敬老乗車証を利用している人は「維持した方がよい」が 65%であるのに対して，利用していない人は「維持した方がよい」が 37%,「減らした方がよい」が 31%，その他の回答が 24%となっています。
- 敬老乗車証を利用している人は，他の年齢層に比べ,「減らした方がよい」と考える人の割合が少ない傾向にあります。

年齢層		増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
70 歳未満	59 歳以下	112 人 (10.0%)	404 人 (36.0%)	506 人 (45.1%)	100 人 (8.9%)
	60 歳代	40 人 (14.2%)	127 人 (44.5%)	90 人 (31.6%)	28 人 (9.7%)
	小計	152 人 (10.8%)	531 人 (37.8%)	596 人 (42.4%)	128 人 (9.0%)
70 歳以上	乗車証利用	34 人 (12.4%)	177 人 (64.6%)	38 人 (13.9%)	25 人 (9.1%)
	乗車証非利用	10 人 (8.0%)	47 人 (37.3%)	39 人 (31.1%)	30 人 (23.6%)
	小計	44 人 (11.0%)	224 人 (56.0%)	77 人 (19.3%)	55 人 (13.7%)
全年齢		196 人 (10.8%)	755 人 (41.8%)	673 人 (37.3%)	183 人 (10.1%)

「現状より（市税負担を）増やさない方がよい」（79.1%）

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢	200 人 (11.1%)	812 人 (44.9%)	600 人 (33.2%)	195 人 (10.8%)

オ　利用者の負担額（事業費の１割）についての考え（設問５関係）

- 「全体の事業費のうち，約 1 割が利用者の負担になっていますが，これを今後どうしていくべきと思いますか」という問いに対し，全体では,「現状を維持した方がよい」と「現状より（利用者負担を）増やした方がよい」がともに 40%となっています。
- 「増やした方がよい」は，59 歳以下が 46%，60 歳代が 37%，70 歳以上が 24%と年齢層が下がるにつれ高い数値となっており，一方で,「維持した方がよい」は 59 歳以下が 35%，60 歳代が 42%，70 歳以上が 54%と，年齢層が上がるにつれ高い数値となっています。
- 70 歳以上では，敬老乗車証を利用している人は「維持した方がよい」が 62%,

「増やした方がよい」が 22%であるのに対して，利用していない人は「維持した方が良い」が 34%，「増やした方がよい」が 28%，その他の回答が 25%となっています。

・　敬老乗車証を利用している人は，他の年齢層に比べ，「減らしたほうがよい」と考える人の割合が少ない傾向にあります。

年齢層		増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
70 歳未満	59 歳以下	516 人（46.0%）	395 人（35.2%）	91 人（8.1%）	120 人（10.7%）
	60 歳代	105 人（36.8%）	119 人（41.6%）	28 人（10.0%）	33 人（11.6%）
	小計	621 人（44.1%）	514 人（36.5%）	119 人（8.5%）	153 人（10.9%）
70 歳以上	乗車証利用	60 人（21.9%）	171 人（62.4%）	19 人（6.9%）	24 人（8.8%）
	乗車証非利用	36 人（28.3%）	43 人（34.4%）	16 人（12.7%）	31 人（24.5%）
	小計	96 人（24.0%）	214 人（53.6%）	35 人（8.6%）	55 人（13.8%）
全年齢		717 人（39.7%）	728 人（40.3%）	154 人（8.5%）	208 人（11.5%）

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢	654 人（36.2%）	780 人（43.2%）	156 人（8.6%）	217 人（12.0%）

カ　自由記述欄に記載があった 844 件の内訳

区　　分		意見数
現行制度を維持した方がよい		187 件
現行制度を見直した方がよい	利用者負担金の何らかの見直し	75 件
	利用者負担金引き下げ	8 件
	利用者負担金引き上げ	64 件
	対象年齢引き下げ	4 件
	対象年齢引き上げ	13 件
	応益負担	86 件
	利用回数上限設定	14 件
	無料化（利用者負担金廃止）	2 件
	利用対象路線拡大希望	8 件
	敬老乗車証制度の廃止	24 件
	合計	298 件
その他の記載		359 件

※　複数の項目にまたがる内容の自由記述については，主に該当する項目に分類している。

２　市民アンケート（ウェブ方式）の集計結果（詳細：別紙２参照）

（１）実施概要

ア　実施目的　無作為抽出の市民アンケート（郵送方式）とは別にインターネット上で同内容のアンケートを実施することにより，市民アンケート（郵送方式）の信頼性を確認する。

イ　実施時期　平成 29 年 9 月 20 日（水）～9 月 22 日（金）

ウ　調査手法　民間調査会社に登録しているモニター（京都市民）に対する無記名ウェブ調査

エ　対 象 者　18 歳以上の市民約 1,000 人

（２）回答状況

・　本市の人口構成比（平成 28 年 10 月 1 日時点）は，59 歳以下約 62%，60 歳代約 16%，70 歳以上約 22%ですが，実際の回答数の構成比は 59 歳以下約 71%，60 歳代約 18%，70 歳以上約 11%となっています。

・　全体の集計に当たっては，実際の人口構成比を反映した数値とするための統計上の手法として，回答数に人口構成比／回答構成比を乗じて補正する方法（ウェイトバック）を用いています。

年齢層	年齢別人口		回答数		規正標本数（ウェイトバック後回答数）	
		構成比		構成比		構成比
59 歳以下	789,203 人	62%	651 人	71%	572 人	62%
60 歳代	200,431 人	16%	165 人	18%	145 人	16%
70 歳以上	281,645 人	22%	（※）105 人	11%	204 人	22%
合計	1,271,279 人	100%	921 人	100%	921 人	100%

※　70 歳以上の回答数の内，敬老乗車証を「利用している」と回答した人は 68 人。

（３）主な内訳

下記アからオについては，若干の数値の違いが見られるものの，市民アンケート（郵送方式）の回答結果と同じ傾向が見られます。

ア　月平均バス・地下鉄乗車回数（設問２関係）

		平均乗車回数（月間）		【参考】最多利用回数	
		バス	地下鉄	バス	地下鉄
70 歳未満	59 歳以下（651 人）	6.46 回	5.98 回	121 回	250 回
	60 歳代（165 人）	6.12 回	3.68 回	100 回	100 回
	合計（816 人）	6.40 回	5.51 回	121 回	250 回
70 歳以上	乗車証利用（68 人）	9.40 回	6.54 回	40 回	30 回
	乗車証非利用（37 人）	4.70 回	1.81 回	80 回	20 回
	合計（105 人）	7.74 回	4.88 回	80 回	30 回
全年齢平均（921 人）		6.60 回	5.44 回	121 回	250 回

※ウェイトバック集計は用いていない。

※乗車回数は，市バス以外のバスも含めて回答いただいている。

イ　月平均バス・地下鉄利用回数の分布（設問２関係）

		バス				地下鉄			
		0 回	～8 回	～20 回	21 回～	0 回	～8 回	～20 回	21 回～
70 歳未満	59 歳以下	40.9%	41.8%	8.6%	8.6%	41.6%	40.0%	10.7%	7.7%
	60 歳代	34.5%	46.9%	11.8%	6.9%	42.8%	48.9%	4.9%	3.5%
70 歳以上	乗車証利用	1.5%	54.5%	40.2%	3.8%	8.3%	67.4%	22.7%	1.5%
	乗車証非利用	51.4%	40.3%	2.7%	5.6%	56.9%	37.5%	5.6%	0.0%
全年齢平均		35.1%	44.3%	13.3%	7.4%	38.2%	45.2%	11.1%	5.5%

ウ　制度の現状や課題の周知状況（設問３関係）

年齢層		知っていた	知らなかった
70 歳未満	59 歳以下	71 人(12.4%)	501 人(87.6%)
	60 歳代	26 人(18.2%)	119 人（81.8%）
	合計	98 人(13.6%)	619 人（86.4%）
70 歳以上	乗車証利用	56 人(42.6%)	76 人（57.4%）
	乗車証非利用	25 人(35.1%)	47 人（64.9%）
	合計	82 人(40.0%)	122 人（60.0%）
全年齢		179 人(19.5%)	742 人（80.5%）

エ　市税負担額（現行約 46 億円）についての考え（設問４関係）

年齢層		増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
70 歳未満	59 歳以下	55 人　(9.6%)	254 人（44.4%）	245 人（42.8%）	18 人（3.2%）
	60 歳代	18 人（12.4%）	59 人（40.7%）	62 人（42.8%）	6 人（4.1%）
	合計	73 人（10.1%）	313 人（43.7%）	307 人（42.8%）	24 人（3.4%）
70 歳以上	乗車証利用	16 人（12.1%）	87 人（65.9%）	19 人（14.4%）	10 人（7.6%）
	乗車証非利用	12 人（16.7%）	25 人（34.7%）	27 人（37.5%）	8 人（11.1%）
	合計	28 人（13.3%）	112 人（55.2%）	46 人（22.9%）	18 人（8.6%）
全年齢		101 人（11.0%）	425 人（46.1%）	353 人（38.3%）	42 人（4.6%）

「現状より（市税負担を）増やさない方がよい」（84.4%）

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢	98 人（10.6%）	414 人（45.0%）	373 人（40.5%）	36 人（3.9%）

オ　利用者の負担額（事業費の１割）についての考え（設問５関係）

年齢層		増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
70 歳未満	59 歳以下	237 人（41.5%）	258 人（45.1%）	50 人　(8.7%)	27 人　(4.7%)
	60 歳代	57 人（39.3%）	60 人（41.4%）	23 人（15.8%）	5 人　(3.5%)
	合計	294 人（41.0%）	318 人（44.3%）	73 人（10.2%）	32 人　(4.5%)
70 歳以上	乗車証利用	41 人（31.1%）	72 人（54.5%）	13 人　(9.8%)	6 人　(4.6%)
	乗車証非利用	33 人（45.8%）	21 人（29.2%）	8 人（11.1%）	10 人（13.9%）
	合計	74 人（36.3%）	93 人（45.6%）	21 人（10.3%）	16 人　(7.8%)
全年齢		368 人（40.0%）	411 人（44.6%）	94 人（10.2%）	48 人　(5.2%)

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢	373 人（40.5%）	410 人（44.5%）	94 人（10.2%）	44 人（4.8%）

カ　自由記述欄に記載があった 449 件の内訳

区　　分		意見数
現行制度を維持した方がよい		73 件
現行制度を見直した方がよい	利用者負担金の何らかの見直し	66 件
	利用者負担金引き下げ	1 件
	利用者負担金引き上げ	43 件
	対象年齢引き下げ	5 件
	対象年齢引き上げ	5 件
	応益負担	29 件
	利用回数上限設定	8 件
	無料化（利用者負担金廃止）	8 件
	利用対象路線拡大希望	5 件
	敬老乗車証制度の廃止	48 件
	合計	218 件
その他		158 件

※　複数の項目にまたがる内容の自由記述については，主に該当する項目に分類している。

3　市民しんぶん区版折込を見て寄せられた意見の概況（詳細：別紙３参照）

８月上旬以降，Ｅメール，手紙，はがき，ＦＡＸ，電話（いつでもコール）で寄せられた意見（10 月 27 日までに届いたもの）の概況は次のとおりとなっています。

区　　分		意見数
現行制度を維持した方がよい		284 件
現行制度を見直した方がよい	利用者負担金引き下げ	7 件
	利用者負担金引き上げ	62 件
	対象年齢引き下げ	1 件
	対象年齢引き上げ	1 件
	応益負担	54 件
	利用回数上限設定	1 件
	無料化（利用者負担金廃止）	5 件
	利用対象路線拡大希望	0 件
	敬老乗車証制度の廃止	6 件
	独自の制度改正案	6 件
	その他の見直しに関する意見	42 件
	合計	185 件
その他		61 件
合　　計		530 件

※　複数の項目にまたがる内容の自由記述については，主に該当する項目に分類している。

4　今後の予定

今後，市民アンケートの結果等や市会での御議論等を通じ，市民の皆様の御理解が得られるよう，また，持続可能で，より多くの高齢者の皆様に使いやすい制度となるよう，更に検討を深めてまいります。

別紙１

Ⅰ　市民アンケート（郵送方式）集計結果

１　実施概要

【実施時期】平成 29 年 8 月 25 日（金）～9 月 22 日（金）

【調査手法】無作為抽出による郵送無記名アンケート

【対 象 者】平成 29 年 7 月 1 日時点で 18 歳以上の市民 5,000 人

【回 答 率】36.1%（1,807 人／5,000 人）

２　回答状況（設問１関係）

(1)　回答率

年齢層	送付対象者数	回答数	回答率
59 歳以下	3,000 人	824 人	27.5%
60 歳代	749 人	310 人	41.4%
70 歳以上（敬老乗車証対象世代）	1,251 人	673 人（461 人）※	53.8%
合計	5,000 人	1,807 人	36.1%

※　70 歳以上の回答数の（ ）内は，敬老乗車証を「利用している」と回答した人の数

(2)　年齢層ごとの回答状況

・　本市の人口構成比（平成 28 年 10 月 1 日時点）は，59 歳以下約 62%，60 歳代約 16%，70 歳以上約 22%となっているが，実際の回答数の構成比は 59 歳以下約 46%，60 歳代約 17%，70 歳以上約 37%となっている。

・　全体の集計に当たっては，実際の人口構成比を反映した数値とするための統計上の手法として，回答数に人口構成比／回答構成比を乗じて補正する方法（ウェイトバック）を用いている。

年齢層	年齢別人口		回答数		規正標本数 回答数（ウェイトバック後）	
		構成比		構成比		構成比
59 歳以下	789,203 人	62%	824 人	46%	1,122 人	62%
60 歳代	200,431 人	16%	310 人	17%	285 人	16%
70 歳以上	281,645 人	22%	(※) 673 人	37%	400 人	22%
合計	1,271,279 人	100%	1,807 人	100%	1,807 人	100%

※　70 歳以上の回答数の内，敬老乗車証を「利用している」と回答した人は 461 人。

３　月平均バス・地下鉄乗車回数（設問２関係）

		平均乗車回数（月間）	【参考】最多利用回数
70 歳未満	59 歳以下（824 人）	バス　7.14 回 地下鉄　7.27 回	バス　100 回 地下鉄 120 回
	60 歳代（310 人）	バス　6.67 回 地下鉄　4.21 回	バス　100 回 地下鉄　60 回
	小計（1,134 人）	バス　7.00 回 地下鉄　6.39 回	バス　100 回 地下鉄 120 回
70 歳以上	乗車証利用（461 人）	バス　13.90 回 地下鉄　6.81 回	バス　100 回 地下鉄　80 回
	乗車証非利用（212 人）	バス　2.33 回 地下鉄　1.13 回	バス　48 回 地下鉄　25 回
	小計（673 人）	バス　10.25 回 地下鉄　5.18 回	バス　100 回 地下鉄　80 回
全年齢平均（1,807 人）		バス　8.20 回 地下鉄　5.88 回	バス　100 回 地下鉄 120 回

＜利用・非利用の対比＞

	平均乗車回数（月間）	【参考】最多利用回数
乗車証非利用（1,346 人）	バス　6.28 回 地下鉄　5.61 回	バス　100 回 地下鉄 120 回
乗車証利用（461 人）	バス　13.90 回 地下鉄　6.81 回	バス　100 回 地下鉄　80 回
全年齢平均（1,807 人）	バス　8.20 回 地下鉄　5.88 回	バス　100 回 地下鉄 120 回

※ウェイトバック集計は用いていない。
※乗車回数は，市バス以外のバスも含めて回答いただいている。

4　月平均バス・地下鉄乗車回数の分布について（設問２関係）

バス		0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
70 歳未満	59 歳以下 (1,122 人)	392 人 (35.0%)	392 人 (34.9%)	98 人 (8.7%)	83 人 (7.4%)	17 人 (1.5%)	38 人 (3.4%)	102 人 (9.1%)
	60 歳代 (285 人)	91 人 (31.9%)	93 人 (32.6%)	41 人 (14.4%)	22 人 (7.7%)	4 人 (1.4%)	13 人 (4.6%)	21 人 (7.4%)
	小計 (1,407 人)	483 人 (34.3%)	485 人 (34.5%)	139 人 (9.9%)	105 人 (7.5%)	21 人 (1.5%)	51 人 (3.6%)	123 人 (8.7%)
70 歳以上	乗車証利用 (274 人)	12 人 (4.4%)	55 人 (20.1%)	59 人 (21.5%)	43 人 (15.7%)	23 人 (8.4%)	36 人 (13.1%)	46 人 (16.8%)
	乗車証非利用 (126 人)	81 人 (64.2%)	26 人 (20.6%)	6 人 (4.8%)	8 人 (6.4%)	3 人 (2.4%)	1 人 (0.8%)	1 人 (0.8%)
	小計 (400 人)	93 人 (23.2%)	81 人 (20.2%)	65 人 (16.2%)	51 人 (12.8%)	26 人 (6.5%)	37 人 (9.3%)	47 人 (11.8%)
全年齢平均 (1,807 人)		576 人 (31.9%)	566 人 (31.3%)	204 人 (11.3%)	156 人 (8.6%)	47 人 (2.6%)	88 人 (4.9%)	170 人 (9.4%)

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢平均	544 人 (30.1%)	525 人 (29.0%)	226 人 (12.5%)	171 人 (9.5%)	59 人 (3.3%)	105 人 (5.8%)	177 人 (9.8%)

＜利用・非利用の対比＞

	0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
乗車証非利用(1,533 人)	564 人 (36.8%)	511 人 (33.3%)	145 人 (9.5%)	113 人 (7.4%)	24 人 (1.6%)	52 人 (3.4%)	124 人 (8.1%)
乗車証利用（274 人）	12 人 (4.4%)	55 人 (20.1%)	59 人 (21.5%)	43 人 (15.7%)	23 人 (8.4%)	36 人 (13.1%)	46 人 (16.8%)
全年齢平均 (1,807 人)	576 人 (31.9%)	566 人 (31.3%)	204 人 (11.3%)	156 人 (8.6%)	47 人 (2.6%)	88 人 (4.9%)	170 人 (9.4%)

地下鉄		0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
70 歳未満	59 歳以下 (1,122 人)	397 人 (35.3%)	418 人 (37.3%)	84 人 (7.5%)	64 人 (5.7%)	14 人 (1.3%)	33 人 (2.9%)	112 人 (10.0%)
	60 歳代 (285 人)	121 人 (42.4%)	100 人 (35.1%)	28 人 (9.8%)	16 人 (5.6%)	2 人 (0.7%)	5 人 (1.8%)	13 人 (4.6%)
	小計 (1,407 人)	518 人 (36.8%)	518 人 (36.8%)	112 人 (8.0%)	80 人 (5.7%)	16 人 (1.1%)	38 人 (2.7%)	125 人 (8.9%)
70 歳以上	乗車証利用 (274 人)	67 人 (24.5%)	92 人 (33.6%)	36 人 (13.1%)	35 人 (12.8%)	13 人 (4.7%)	17 人 (6.2%)	14 人 (5.1%)
	乗車証非利用 (126 人)	89 人 (70.6%)	27 人 (21.4%)	6 人 (4.8%)	1 人 (0.8%)	1 人 (0.8%)	1 人 (0.8%)	1 人 (0.8%)
	小計 (400 人)	156 人 (39.0%)	119 人 (29.8%)	42 人 (10.5%)	36 人 (9.0%)	14 人 (3.5%)	18 人 (4.5%)	15 人 (3.7%)
全年齢平均 (1,807 人)		674 人 (37.3%)	637 人 (35.2%)	154 人 (8.5%)	116 人 (6.4%)	30 人 (1.7%)	56 人 (3.1%)	140 人 (7.8%)

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢平均	688 人 (38.1%)	618 人 (34.2%)	164 人 (9.1%)	124 人 (6.8%)	34 人 (1.9%)	59 人 (3.3%)	120 人 (6.6%)

＜利用・非利用の対比＞

	0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
乗車証非利用(1,533 人)	607 人 (39.6%)	545 人 (35.6%)	118 人 (7.7%)	81 人 (5.3%)	17 人 (1.1%)	39 人 (2.5%)	126 人 (8.2%)
乗車証利用（274 人）	67 人 (24.5%)	92 人 (33.6%)	36 人 (13.1%)	35 人 (12.8%)	13 人 (4.7%)	17 人 (6.2%)	14 人 (5.1%)
全年齢平均 (1,807 人)	674 人 (37.3%)	637 人 (35.2%)	154 人 (8.5%)	116 人 (6.4%)	30 人 (1.7%)	56 人 (3.1%)	140 人 (7.8%)

バス・地下鉄計		0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
70 歳未満	59 歳以下 (1,122 人)	219 人 (19.5%)	335 人 (29.9%)	140 人 (12.5%)	94 人 (8.4%)	39 人 (3.5%)	44 人 (3.9%)	251 人 (22.3%)
	60 歳代 (285 人)	62 人 (21.8%)	78 人 (27.3%)	49 人 (17.2%)	22 人 (7.7%)	23 人 (8.1%)	7 人 (2.5%)	44 人 (15.4%)
	小計 (1,407 人)	281 人 (20.0%)	413 人 (29.4%)	189 人 (13.4%)	116 人 (8.2%)	62 人 (4.4%)	51 人 (3.6%)	295 人 (21.0%)
70 歳以上	乗車証利用 (274 人)	4 人 (1.5%)	30 人 (10.9%)	47 人 (17.2%)	51 人 (18.6%)	20 人 (7.3%)	33 人 (12.0%)	89 人 (32.5%)
	乗車証非利用 (126 人)	77 人 (61.1%)	23 人 (18.3%)	8 人 (6.3%)	8 人 (6.3%)	4 人 (3.2%)	2 人 (1.6%)	4 人 (3.2%)
	小計 (400 人)	81 人 (20.2%)	53 人 (13.2%)	55 人 (13.8%)	59 人 (14.8%)	24 人 (6.0%)	35 人 (8.8%)	93 人 (23.2%)
全年齢平均 (1,807 人)		362 人 (20.0%)	466 人 (25.8%)	244 人 (13.5%)	175 人 (9.7%)	86 人 (4.8%)	86 人 (4.8%)	388 人 (21.4%)

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢平均	366 人 (20.3%)	419 人 (23.2%)	249 人 (13.8%)	192 人 (10.6%)	93 人 (5.1%)	98 人 (5.4%)	390 人 (21.6%)

＜利用・非利用の対比＞

	0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
乗車証非利用(1,533 人)	358 人 (23.4%)	436 人 (28.4%)	197 人 (12.9%)	124 人 (8.1%)	66 人 (4.3%)	53 人 (3.4%)	299 人 (19.5%)
乗車証利用（274 人）	4 人 (1.5%)	30 人 (10.9%)	47 人 (17.2%)	51 人 (18.6%)	20 人 (7.3%)	33 人 (12.0%)	89 人 (32.5%)
全年齢平均 (1,807 人)	362 人 (20.0%)	466 人 (25.8%)	244 人 (13.5%)	175 人 (9.6%)	86 人 (4.8%)	86 人 (4.8%)	388 人 (21.5%)

5　制度の現状や課題の周知状況（設問３関係）

年齢層		知っていた	知らなかった	無回答
70 歳未満	59 歳以下	102 人　(9.1%)	1,013 人 (90.3%)	7 人　(0.6%)
	60 歳代	41 人 (14.4%)	240 人 (84.2%)	4 人　(1.4%)
	小計	143 人 (10.1%)	1,253 人 (89.1%)	11 人　(0.8%)
70 歳以上	乗車証利用	83 人 (30.4%)	183 人 (66.8%)	8 人　(2.8%)
	乗車証非利用	29 人 (23.1%)	89 人 (70.3%)	8 人　(6.6%)
	小計	112 人 (28.1%)	272 人 (67.9%)	16 人　(4.0%)
全年齢		255 人 (14.1%)	1,525 人 (84.4%)	27 人　(1.5%)

＜利用・非利用の対比＞

年齢層	知っていた	知らなかった	無回答
乗車証非利用(1,533 人)	172 人 (11.3%)	1,342 人 (87.5%)	19 人 (1.2%)
乗車証利用 (274 人)	83 人 (30.4%)	183 人 (66.8%)	8 人 (2.8%)
全年齢(1,807 人)	255 人 (14.1%)	1,525 人 (84.4%)	27 人 (1.5%)

6　市税負担額（現行約 46 億円）について（設問４関係）

年齢層		増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
70 歳未満	59 歳以下	112 人 (10.0%)	404 人 (36.0%)	506 人 (45.1%)	100 人　(8.9%)
	60 歳代	40 人 (14.2%)	127 人 (44.5%)	90 人 (31.6%)	28 人　(9.7%)
	小計	152 人 (10.8%)	531 人 (37.8%)	596 人 (42.4%)	128 人　(9.0%)
70 歳以上	乗車証利用	34 人 (12.4%)	177 人 (64.6%)	38 人 (13.9%)	25 人　(9.1%)
	乗車証非利用	10 人　(8.0%)	47 人 (37.3%)	39 人 (31.1%)	30 人 (23.6%)
	小計	44 人 (11.0%)	224 人 (56.0%)	77 人 (19.3%)	55 人 (13.7%)
全年齢		196 人 (10.8%)	755 人 (41.8%)	673 人 (37.3%)	183 人 (10.1%)

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢	200 人 (11.1%)	812 人 (44.9%)	600 人 (33.2%)	195 人 (10.8%)

＜利用・非利用の対比＞

年齢層	増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
乗車証非利用(1,533 人)	162 人 (10.6%)	578 人 (37.7%)	635 人 (41.5%)	158 人 (10.3%)
乗車証利用 (274 人)	34 人 (12.4%)	177 人 (64.6%)	38 人 (13.9%)	25 人　(9.1%)
全年齢(1,807 人)	196 人 (10.9%)	755 人 (41.8%)	673 人 (37.3%)	183 人 (10.1%)

7　利用者の負担額（事業費の１割）について（設問５関係）

年齢層		増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
70 歳未満	59 歳以下	516 人 (46.0%)	395 人 (35.2%)	91 人　(8.1%)	120 人 (10.7%)
	60 歳代	105 人 (36.8%)	119 人 (41.6%)	28 人 (10.0%)	33 人 (11.6%)
	小計	621 人 (44.1%)	514 人 (36.5%)	119 人　(8.5%)	153 人 (10.9%)
70 歳以上	乗車証利用	60 人 (21.9%)	171 人 (62.4%)	19 人　(6.9%)	24 人　(8.8%)
	乗車証非利用	36 人 (28.3%)	43 人 (34.4%)	16 人 (12.7%)	31 人 (24.5%)
	小計	96 人 (24.0%)	214 人 (53.6%)	35 人　(8.6%)	55 人 (13.8%)
全年齢		717 人 (39.7%)	728 人 (40.3%)	154 人　(8.5%)	208 人 (11.5%)

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢	654 人（36.2%）	780 人（43.2%）	156 人（8.6%）	217 人（12.0%）

＜利用・非利用の対比＞

年齢層	増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
乗車証非利用(1,533 人)	657 人（42.9%）	557 人（36.3%）	135 人（8.8%）	184 人（12.0%）
乗車証利用（274 人）	60 人（21.9%）	171 人（62.4%）	19 人（6.9%）	24 人 （8.8%）
全年齢(1,807 人)	717 人（39.7%）	728 人（40.3%）	154 人（8.5%）	208 人（11.5%）

8　自由記述欄に記載があった 844 件の内訳

区　　分		主な内容	内訳	合計
現行制度を維持した方がよい		健康維持や生きがいづくりなどに役立つ，生活が厳しい等の理由で，（負担金額を含め,）現状を維持すべき	162	187
		将来利用したいので，現在の制度を維持してほしい	25	
現行制度を見直した方がよい	利用者負担金の何らかの見直し	収入や利用の状況に応じ，負担金の額を見直すべき	75	298
	利用者負担金引き下げ	利用者負担額を下げるべき	8	
	利用者負担金引き上げ	利用者負担額を上げるべき	64	
	対象年齢引き下げ	適用年齢を引き下げるなど，対象者を拡大するべき	4	
	対象年齢引き上げ	適用年齢を上げるなど，対象者を減らして維持していくべき	13	
	応　益　負　担	乗るたびに割引運賃を負担する制度にするべき	86	
	利用回数上限設定	回数券制度や回数上限制度にするべき	14	
	無料化（利用者負担金廃止）	無料にすべき	2	
	利用対象路線拡大希望	敬老乗車証が利用できる範囲を拡げて欲しい	8	
	敬老乗車証制度の廃止	敬老乗車証制度は廃止するべき	21	
		高所得者に限り廃止すべき	3	
その他		市税の使い道や収入など，敬老乗車証以外に見直すべき点がある，観光客から徴収すべき，交通局をはじめとする事業者の経営努力や協力が必要	56	359
		制度に感謝している	45	
		高齢者優遇，不公平に感じる，公共交通の利用マナーの悪い高齢者が多く心象が悪い，障害者や子育て世代等に税金を回すべき，１停留所しか利用しない高齢者が多い	24	
		マイカー利用の抑制に役立っている，運転免許返納とリンクさせるべき等	27	
		（ＩＣカードを利用するなど）利用実態調査を行ったうえで制度を検討するべき	18	
		多額の税金が使われていることを初めて知った	9	
		市税を他のことに使ってほしい	8	
		家族が利用しており，助かっている	5	
		恩恵を受けられない地域なので不公平感がある，関心がない	4	
		高齢者が乗らなくても市バスや地下鉄は運行しており，多額の市税がかかることに疑問	3	
		「敬老」の趣旨に沿い，高齢者を尊重すべきである	3	
		その他の意見	157	

※　複数の項目にまたがる内容の自由記述については，主に該当する項目に分類している。

別紙２

Ⅱ　市民アンケート（ウェブ方式）集計結果

１　実施概要

【実施目的】無作為抽出の市民アンケート（郵送方式）とは別にインターネット上で同じ内容のアンケートを実施することにより，市民アンケート（郵送方式）の信頼性を確認する。

【実施時期】平成 29 年 9 月 20 日（水）～9 月 22 日（金）

【調査手法】民間調査会社に登録しているモニター（京都市民）に対する無記名ウェブ調査
実施事業者：ＧＭＯリサーチ株式会社

【対 象 者】18 歳以上の市民約 1,000 人

２　回答状況（設問１関係）

(1)　回答数

年齢層	回答数
59 歳以下（敬老乗車証対象外世代）	651 人
60 歳代　（敬老乗車証次期対象世代）	165 人
70 歳以上（敬老乗車証対象世代）	(※)105 人（68 人）
合計	921 人

※　70 歳以上の回答数の（ ）内は，敬老乗車証を「利用している」と回答した人の数

(2)　年齢層ごとの回答状況

・　本市の人口構成比（平成 28 年 10 月 1 日時点）は，59 歳以下約 62%，60 歳代約 16%，70 歳以上約 22%ですが，実際の回答数の構成比は 59 歳以下約 71%，60 歳代約 18%，70 歳以上約 11%となっている。

・　全体の集計に当たっては，実際の人口構成比を反映した数値とするための統計上の手法として，回答数に人口構成比／回答構成比を乗じて補正する方法（ウェイトバック）を用いている。

年齢層	年齢別人口		回答数		回答数（ウェイトバック後）	
		構成比		構成比		構成比
59 歳以下	789,203 人	62%	651 人	71%	572 人	62%
60 歳代	200,431 人	16%	165 人	18%	145 人	16%
70 歳以上	281,645 人	22%	105 人	11%	204 人	22%
合計	1,271,279 人	100%	921 人	100%	921 人	100%

３　月平均バス・地下鉄平均乗車回数（設問２関係）

		平均乗車回数（月間）	【参考】最多利用回数
70 歳未満	59 歳以下（651 人）	バス　6.46 回 地下鉄 5.98 回	バス　121 回 地下鉄　250 回
	60 歳代（165 人）	バス　6.12 回 地下鉄 3.68 回	バス　100 回 地下鉄　100 回
	小計（816 人）	バス　6.40 回 地下鉄 5.51 回	バス　121 回 地下鉄　250 回
70 歳以上	乗車証利用（68 人）	バス　9.40 回 地下鉄 6.54 回	バス　40 回 地下鉄　30 回
	乗車証非利用（37 人）	バス　4.70 回 地下鉄 1.81 回	バス　80 回 地下鉄　20 回
	小計（105 人）	バス　7.74 回 地下鉄 4.88 回	バス　80 回 地下鉄　30 回
全年齢平均（921 人）		バス　6.60 回 地下鉄 5.44 回	バス　121 回 地下鉄　250 回

＜利用・非利用の対比＞

	平均乗車回数（月間）	【参考】最多利用回数
乗車証非利用（853 人）	バス　6.32 回 地下鉄　5.40 回	バス　121 回 地下鉄 250 回
乗車証利用（68 人）	バス　9.40 回 地下鉄　6.54 回	バス　40 回 地下鉄　30 回
全年齢平均（921 人）	バス　6.60 回 地下鉄　5.44 回	バス　121 回 地下鉄 250 回

※ウェイトバック集計は用いていない。

※乗車回数は，市バス以外のバスも含めて回答いただいている。

4　月平均乗車回数の分布について（設問２関係）

バス		0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
70 歳未満	59 歳以下（572 人）	234 人 (40.9%)	192 人 (33.6%)	47 人 (8.2%)	30 人 (5.2%)	9 人 (1.5%)	11 人 (1.9%)	49 人 (8.6%)
	60 歳代（145 人）	50 人 (34.5%)	55 人 (37.9%)	13 人 (9.0%)	9 人 (6.2%)	3 人 (2.1%)	5 人 (3.5%)	10 人 (6.9%)
	小計（717 人）	284 人 (39.6%)	247 人 (34.5%)	60 人 (8.4%)	39 人 (5.4%)	12 人 (1.7%)	16 人 (2.2%)	59 人 (8.2%)
70 歳以上	乗車証利用（132 人）	2 人 (1.5%)	35 人 (26.5%)	37 人 (28.0%)	29 人 (22.0%)	10 人 (7.6%)	14 人 (10.6%)	5 人 (3.8%)
	乗車証非利用（72 人）	37 人 (51.4%)	21 人 (29.2%)	8 人 (11.1%)	0 人 (0.0%)	2 人 (2.7%)	0 人 (0.0%)	4 人 (5.6%)
	小計（204 人）	39 人 (19.1%)	56 人 (27.6%)	45 人 (22.0%)	29 人 (14.2%)	12 人 (5.9%)	14 人 (6.9%)	9 人 (4.4%)
全年齢平均（921 人）		323 人 (35.1%)	303 人 (32.9%)	105 人 (11.4%)	68 人 (7.4%)	24 人 (2.6%)	30 人 (3.3%)	68 人 (7.4%)

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢平均（921 人）	343 人 (37.2%)	310 人 (33.7%)	92 人 (10.0%)	59 人 (6.4%)	19 人 (2.1%)	25 人 (2.7%)	73 人 (7.9%)

＜利用・非利用の対比＞

	0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
乗車証非利用（789 人）	321 人 (40.7%)	268 人 (34.0%)	68 人 (8.6%)	39 人 (4.9%)	14 人 (1.8%)	16 人 (2.0%)	63 人 (8.0%)
乗車証利用（132 人）	2 人 (1.5%)	35 人 (26.5%)	37 人 (28.0%)	29 人 (22.0%)	10 人 (7.6%)	14 人 (10.6%)	5 人 (3.8%)
全年齢平均（921 人）	323 人 (35.1%)	303 人 (32.9%)	105 人 (11.4%)	68 人 (7.4%)	24 人 (2.6%)	30 人 (3.3%)	68 人 (7.4%)

地下鉄		0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
70 歳未満	59 歳以下（572 人）	238 人 (41.6%)	189 人 (33.0%)	40 人 (7.0%)	29 人 (5.1%)	8 人 (1.4%)	24 人 (4.2%)	44 人 (7.7%)
	60 歳代（145 人）	62 人 (42.8%)	55 人 (37.9%)	16 人 (11.0%)	4 人 (2.8%)	1 人 (0.7%)	2 人 (1.4%)	5 人 (3.5%)
	小計（717 人）	300 人 (41.8%)	244 人 (34.0%)	56 人 (7.8%)	33 人 (4.6%)	9 人 (1.3%)	26 人 (3.6%)	49 人 (6.8%)
70 歳以上	乗車証利用（132 人）	11 人 (8.3%)	54 人 (40.9%)	35 人 (26.5%)	14 人 (10.6%)	0 人 (0.0%)	16 人 (12.1%)	2 人 (1.5%)
	乗車証非利用（72 人）	41 人 (56.9%)	23 人 (31.9%)	4 人 (5.6%)	2 人 (2.8%)	0 人 (0.0%)	2 人 (2.8%)	0 人 (0.0%)
	小計（204 人）	52 人 (25.5%)	77 人 (37.7%)	39 人 (19.1%)	16 人 (7.8%)	0 人 (0.0%)	18 人 (8.8%)	2 人 (1.0%)
全年齢平均（921 人）		352 人 (38.2%)	321 人 (34.9%)	95 人 (10.3%)	49 人 (5.3%)	9 人 (1.0%)	44 人 (4.8%)	51 人 (5.5%)

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢平均（921 人）	368 人 (39.9%)	318 人 (34.5%)	84 人 (9.1%)	46 人 (5.0%)	10 人 (1.1%)	38 人 (4.1%)	57 人 (6.2%)

＜利用・非利用の対比＞

	0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
乗車証非利用（789 人）	341 人 (43.2%)	267 人 (33.8%)	60 人 (7.6%)	35 人 (4.4%)	9 人 (1.1%)	28 人 (3.6%)	49 人 (6.2%)
乗車証利用（132 人）	11 人 (8.3%)	54 人 (40.9%)	35 人 (26.5%)	14 人 (10.6%)	0 人 (0.0%)	16 人 (12.1%)	2 人 (1.5%)
全年齢平均（921 人）	352 人 (38.2%)	321 人 (34.9%)	95 人 (10.3%)	49 人 (5.3%)	9 人 (1.0%)	44 人 (4.8%)	51 人 (5.5%)

バス・地下鉄合計		0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
70 歳未満	59 歳以下（572 人）	155 人 (27.2%)	173 人 (30.3%)	61 人 (10.8%)	40 人 (6.9%)	19 人 (3.4%)	16 人 (2.8%)	108 人 (18.7%)
	60 歳代（145 人）	40 人 (27.9%)	45 人 (30.9%)	18 人 (12.1%)	11 人 (7.9%)	5 人 (3.6%)	4 人 (3.0%)	22 人 (14.5%)
	小計（717 人）	195 人 (27.2%)	218 人 (30.4%)	79 人 (11.0%)	51 人 (7.1%)	24 人 (3.4%)	20 人 (2.8%)	130 人 (18.1%)
70 歳以上	乗車証利用（132 人）	0 人 (0%)	10 人 (7.4%)	27 人 (20.6%)	31 人 (23.5%)	21 人 (16.2%)	14 人 (10.3%)	29 人 (22.1%)
	乗車証非利用（72 人）	29 人 (40.5%)	23 人 (32.4%)	12 人 (16.2%)	2 人 (2.7%)	0 人 (0%)	0 人 (0%)	6 人 (8.1%)
	小計（204 人）	29 人 (14.3%)	33 人 (16.2%)	39 人 (19.0%)	33 人 (16.2%)	21 人 (10.5%)	14 人 (6.7%)	35 人 (17.1%)
全年齢平均（921 人）		224 人 (24.3%)	251 人 (27.2%)	118 人 (12.8%)	84 人 (9.1%)	45 人 (5.0%)	34 人 (3.7%)	165 人 (17.9%)

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢平均（921 人）	238 人 (25.8%)	265 人 (28.8%)	110 人 (11.9%)	75 人 (8.1%)	39 人 (4.2%)	30 人 (3.3%)	164 人 (17.8%)

＜利用・非利用の対比＞

	0 回	～4 回	～8 回	～12 回	～16 回	～20 回	21 回～
乗車証非利用（789 人）	224 人 (28.4%)	241 人 (30.6%)	91 人 (11.6%)	53 人 (6.7%)	24 人 (3.0%)	20 人 (2.5%)	136 人 (17.2%)
乗車証利用（132 人）	0 人 (0%)	10 人 (7.4%)	27 人 (20.6%)	31 人 (23.5%)	21 人 (16.2%)	14 人 (10.3%)	29 人 (22.1%)
全年齢平均 （921 人）	224 人 (24.3%)	251 人 (27.2%)	118 人 (12.8%)	84 人 (9.1%)	45 人 (5.0%)	34 人 (3.7%)	165 人 (17.9%)

5　制度の現状や課題の周知状況（設問３関係）

年齢層		知っていた	知らなかった
70 歳未満	59 歳以下	71 人(12.4%)	501 人(87.6%)
	60 歳代	26 人(18.2%)	119 人（81.8%）
	小計	98 人(13.6%)	619 人（86.4%）
70 歳以上	乗車証利用	56 人(42.6%)	76 人（57.4%）
	乗車証非利用	25 人(35.1%)	47 人（64.9%）
	小計	82 人(40.0%)	122 人（60.0%）
全年齢		179 人(19.5%)	742 人（80.5%）

＜利用・非利用の対比＞

年齢層	知っていた	知らなかった
乗車証非利用（789 人）	123 人(15.6%)	666 人(84.4%)
乗車証利用（132 人）	56 人(42.6%)	76 人(57.4%)
全年齢(921 人)	179 人(19.5%)	742 人(80.5%)

6　市税負担額（現行約 46 億円）について（設問４関係）

年齢層		増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
70 歳未満	59 歳以下	55 人　(9.6%)	254 人（44.4%）	245 人（42.8%）	18 人（3.2%）
	60 歳代	18 人（12.4%）	59 人（40.7%）	62 人（42.8%）	6 人（4.1%）
	小計	73 人（10.1%）	313 人（43.7%）	307 人（42.8%）	24 人（3.4%）
70 歳以上	乗車証利用	16 人（12.1%）	87 人（65.9%）	19 人（14.4%）	10 人（7.6%）
	乗車証非利用	12 人（16.7%）	25 人（34.7%）	27 人（37.5%）	8 人（11.1%）
	小計	28 人（13.3%）	112 人（55.2%）	46 人（22.9%）	18 人（8.6%）
全年齢		101 人（11.0%）	425 人（46.1%）	353 人（38.3%）	42 人（4.6%）

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢	98 人（10.6%）	414 人（45.0%）	373 人（40.5%）	36 人（3.9%）

＜利用・非利用の対比＞

年齢層	増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
乗車証非利用（789 人）	85 人（10.8%）	338 人（42.8%）	334 人（42.3%）	32 人　(4.1%)
乗車証利用（132 人）	16 人（12.1%）	87 人（65.9%）	19 人（14.4%）	10 人　(7.6%)
全年齢(921 人)	101 人（11.0%）	425 人（46.1%）	353 人（38.4%）	42 人　(4.5%)

7　利用者の負担額（事業費の１割）について（設問５関係）

年齢層		増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
70 歳未満	59 歳以下	237 人（41.5%）	258 人（45.1%）	50 人　（8.7%）	27 人　（4.7%）
	60 歳代	57 人（39.3%）	60 人（41.4%）	23 人（15.8%）	5 人　（3.5%）
	合計	294 人（41.0%）	318 人（44.3%）	73 人（10.2%）	32 人　（4.5%）
70 歳以上	乗車証利用	41 人（31.1%）	72 人（54.5%）	13 人　（9.8%）	6 人　（4.6%）
	乗車証非利用	33 人（45.8%）	21 人（29.2%）	8 人（11.1%）	10 人（13.9%）
	合計	74 人（36.3%）	93 人（45.6%）	21 人（10.3%）	16 人　（7.8%）
全年齢		368 人（40.0%）	411 人（44.6%）	94 人（10.2%）	48 人　（5.2%）

【参考】ウェイトバック集計を用いる前の数値

全年齢	373 人（40.5%）	410 人（44.5%）	94 人（10.2%）	44 人（4.8%）

＜利用・非利用の対比＞

年齢層	増やした方がよい	維持した方がよい	減らした方がよい	その他・無回答
乗車証非利用（789 人）	327 人（41.5%）	339 人（43.0%）	81 人（10.2%）	42 人（5.3%）
乗車証利用（132 人）	41 人（31.1%）	72 人（54.5%）	13 人　（9.8%）	6 人　（4.6%）
全年齢(921 人)	368 人（40.0 %）	411 人（44.6%）	94 人（10.2%）	48 人（5.2%）

8　自由記述欄に記載があった 449 件の内訳

区　　分		主な内容	内訳	合計
現行制度を維持した方がよい		健康維持や生きがいづくりなどに役立つ，生活が厳しい等の理由で，（負担金額を含め,）現状を維持すべき	69	73
		将来利用したいので，現在の制度を維持してほしい	4	
現行制度を見直した方がよい	利用者負担金の何らかの見直し	収入や利用の状況に応じ，負担金の額を見直すべき	66	218
	利用者負担金引き下げ	利用者負担額を下げるべき	1	
	利用者負担金引き上げ	利用者負担額を上げるべき	43	
	対象年齢引き下げ	適用年齢を引き下げるなど，対象者を拡大するべき	5	
	対象年齢引き上げ	適用年齢を上げるなど，対象者を減らして維持していくべき	5	
	応　益　負　担	乗るたびに割引運賃を負担する制度にするべき	29	
	利用回数上限設定	回数券制度や回数上限制度にするべき	8	
	無料化（利用者負担金廃止）	無料にすべき	8	
	利用対象路線拡大希望	敬老乗車証が利用できる範囲を拡げて欲しい	5	
	敬老乗車証制度の廃止	敬老乗車証制度は廃止するべき	48	
その他		市税の使い道や収入など，敬老乗車証以外に見直すべき点がある，観光客から徴収すべき，交通局をはじめとする事業者の経営努力や協力が必要	8	158
		高齢者優遇，不公平に感じる，公共交通の利用マナーの悪い高齢者が多く心象が悪い，障害者や子育て世代等に税金を回すべき，１停留所しか利用しない高齢者が多い	11	
		マイカー利用の抑制に役立っている，運転免許返納とリンクさせるべき	4	
		（ＩＣカードを利用するなど）利用実態調査を行ったうえで制度を検討するべき	2	
		その他の意見	133	

※　複数の項目にまたがる内容の自由記述については，主に該当する項目に分類している。

別紙３

Ⅲ　市民しんぶん区版折込を見て寄せられた意見の概況

８月上旬以降，Ｅメール，手紙，はがき，ＦＡＸ，電話（いつでもコール）で寄せられた御意見（10 月 27 日までに届いたもの）５３０件の内訳

区　分		主な内容	内訳	合計
現行制度を維持した方がよい		健康維持や生きがいづくりなどに役立つ，生活が厳しい等の理由で，（負担金額を含め，）現状を維持すべき	284	284
現行制度を見直した方がよい	利用者負担金の何らかの見直し又は引き上げ	何らかの形で利用者負担額を見直す（引き上げる）べき，または，引き上げはやむを得ない	62	185
	利用者負担金引き下げ	利用者負担額を下げるべき	7	
	対象年齢引き下げ	適用年齢を引き下げるなど，対象者を拡大するべき	1	
	対象年齢引き上げ	適用年齢を上げるなど，対象者を減らして維持していくべき	1	
	応　益　負　担	乗るたびに割引運賃を負担する制度にするべき	54	
	利用回数上限設定	回数券制度や回数上限制度にするべき	1	
	無料化（利用者負担金廃止）	無料にすべき	5	
	敬老乗車証制度の廃止	敬老乗車証制度は廃止するべき	6	
	独自の制度改正案	独自の制度改正案	6	
	その他の意見	見直しの具体的内容がないもの等	42	
その他	折り込みチラシへの御批判，疑問等	46 億円の内訳を詳しく記載すべき，保育所整備費との比較はおかしい，高齢者は労わるべきである　等	23	61
	その他の意見	個人的事情，制度への感謝，市政全体への意見等	38	

※　複数の項目にまたがる内容の自由記述については，主に該当する項目に分類している。